

10.九州（地域別調査機関：公益財団法人九州経済調査協会）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連  (九州)	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	百貨店（営業担当）	販売量の動き	・春夏物の衣料品が堅調である。
		百貨店（営業担当）	販売量の動き	・ここ3カ月の売上金額、レジ客数が上向きになっている。自家需要商品やリビング用品、美術、貴金属、輸入雑貨の好調に加え、伸び悩んでいた紳士用品雑貨と紳士衣料に伸びが出てきた。大催事場の「バレンタインコレクション」は女性客で連日混雑し、店内外の外商特招催事も好評であった。
		スーパー（経理担当）	販売量の動き	・寒暖の差が激しく、売れる日、売れない日をはっきりしているが、全般的には買上点数の増加により販売量は増加している。
		衣料品専門店（チーフ）	販売量の動き	・前年に比べてインパウンドがやや低迷気味である。客の様子は、割引になるまとめ買い中心の来客が増えている。
		その他専門店 [ コーヒー豆 ]（経営者）	お客様の様子	・前年と比較すると、来店客数は若干増加傾向にある。売上は前年とほぼ横ばいである。
		その他小売 [ ショッピングセンター ]（広報担当）	販売量の動き	・衣料品は前年割れが継続している。不安定な気象、気温の影響が大きい。一方、食品、家庭用品関連は堅調に推移している。中国の春節の影響も前年ほどはなく、爆買いも一服感がある。
		高級レストラン（経営者）	来客数の動き	・1月同様、2月も今までにないほどよく客が入った。大口の客や同じ客の来店ではなく、違う会社の方たちがまんべんなく来店したのが良かった。
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・フェアの反応が良く、客単価も上がっている。客からも景気の悪い話は聞かない。
		タクシー運転手	来客数の動き	・季節要因で2月の人の流れは多少落ち込むが、国内外からの観光客は相変わらず堅調だ。夜の繁華街もにぎやかさを保ち、売上増につながっている。
		タクシー運転手	来客数の動き	・今月の客の予約状況は予想以上に良く、特に県外客の予約が毎日のように入っていて稼働率が良い。ただし、夜の繁華街の客は大変少ない。
	住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・今月の受注は、直近3か月平均と比べると約5割増となった。イベントも予定数を超える来客数となっている。	
	変わらない	商店街（代表者）	来客数の動き	・寒い日が続き、年配者の商店街への来客数が伸び悩んでいる。
		商店街（代表者）	販売量の動き	・値段が半額くらいまで下がると需要が少し増える。安くなると良いものが売れていく状況である。欲しいが、普通の値段では買いたくないようだ。
		商店街（代表者）	単価の動き	・印刷内容が3か月前とは異なっているが、仕事量は全体的に変わらない。3か月前は年賀状など、年末に関する仕事が多かったが、現在は年度末に関する案件が多い。
		一般小売店 [ 青果 ]（店長）	単価の動き	・販売量はそう変わらないが、寒さで全国的に野菜の生産率が低下しているため、単価が上がっており、売れにくくなっている。
		一般小売店 [ 鮮魚 ]（店員）	お客様の様子	・今年になって魚の入荷量は多くないが、魚価はそれほど高くなっていない。ただし、魚の売行きが悪いので、仕入れ量を増やせない。
		一般小売店 [ 茶 ]（販売・事務）	来客数の動き	・必要なものだけ購入するという消費者の動向は、数か月間変わらない。2月は天候状態も悪く例年より来客数は少なかったが、単価が高かったため売上は変わらなかった。
		百貨店（総務担当）	販売量の動き	・極端な気温変化に加え、消費者の購買意欲が減退しており、財布のひもが大変固い。飲食テナントの客数は前年並みだが、客単価が低くなり、売上が若干厳しい状況になっている。
百貨店（業務担当）		お客様の様子	・冬物の最終処分の時期で、例年は、この値段なら来年も使えるので買っておこうと言う客が多いが、今年は、もう少し我慢すれば春になると買い控えする客が多い。	

百貨店（売場担当）	競争相手の様子	・当店の売上の前年比は、3か月前が99.5%、今月の見通しが100%となっている。婦人関係、紳士、衣料品全般は良くないが、食料品がけん引している。周辺店は、3か月前が99.3～103.7%、今月の見通し100～102%となった。
百貨店（店舗事業計画部）	お客様の様子	・季節の端境期に入り、少し暖かい日があるため冬物のセール品は動きが止まっている。一方、寒さの戻りもあり、春物は暖かい日が続いてからでないと感じ、下見が増えていながらも売上につながらず苦戦している。インバウンドも春節と桜見物の谷間で急速に鈍っている。
スーパー（店長）	販売量の動き	・節分や節句等のイベント季節商材の動きは良かったものの、通常品の販売量の動きがあまり良くない。野菜価格の上昇により売上は少し上がっているが、それ以外はやや落ち込んでいる。
スーパー（店長）	単価の動き	・食料品の売上は全体的に好調に推移しているが、牛肉関係は相変わらず相場高で苦戦している。買い上げ点数は若干増加しているが、客単価は下落傾向にある。
スーパー（店長）	競争相手の様子	・1月に競合店のドラッグストアが半径1キロ圏内にできた影響で、酒の売上が前年比85%となった。一方、生鮮食料品は同比103%と順調に推移している。全体では同比99%と前年並みで推移している。競合店の影響で2～3か月続いている。衣料品は前年と変わらず厳しく、暖冬のため冬物処分に困っている。春物衣料を入れているが、冬物衣料の値下げ幅が大きく、利益率が8%ほど悪化している。
スーパー（統括者）	それ以外	・世界経済の減速感があり、日本の株価が経済に及ぼす影響に対する懸念がある。
コンビニ（エリア担当）	単価の動き	・2月に入って寒暖の差が激しいことも影響しているが、客は必要なものしか買わないので、単価がかなり下がっている。
コンビニ（エリア担当・店長）	販売量の動き	・コーヒー等の飲み物とドーナツを一緒に買うと20円引き、フライヤーで10%引きなどの本部サービスがある。その期間は売れるが、期間を過ぎると元の売上に戻っている。トータルすると前年比は変わらない。
衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・天気は不安定だったが、客の動きにあまり変化はみられない。
衣料品専門店（店員）	販売量の動き	・入卒用のジャケットスーツを購入する客が減った。普段に着られる単品コーディネートのほうが人気が高く、購入金額は下がっている。
家電量販店（総務担当）	来客数の動き	・春商戦までの端境期ということをお察ししても、家電に加えて携帯電話の落ち込みが大きい。
家電量販店（広報・IR担当）	販売量の動き	・客数が伸び悩んでいる。主要商品の売上は、単価上昇によって前年並みであるが、台数は減少傾向にある。
乗用車販売店（総務担当）	販売量の動き	・今月は新車、中古車が売れる期間であり、例年通りの高実績を残している。
住関連専門店（経営者）	来客数の動き	・毎月のキャンペーンは順調であるが、今月の来客数、店舗売上げは良くない。
その他専門店 〔ガソリンスタンド〕（統括）	販売量の動き	・ここ数年のなかで、自動車燃料油の小売価格は最安値となっている。満タン給油の顧客が増加しており、カーケア商品の販売も好調である。燃費が良い自動車が普及しつつあり、燃料油のうちガソリンの販売量は前年並みである。灯油については、気温によって販売量が左右される。
その他小売の動向を把握できる者 〔ショッピングセンター〕（支配人）	販売量の動き	・景気は少し上向きになっていたが、日経平均の15000円割れ、中国株下落、原油安、円高の先行き不安感から顧客の購買意欲が停滞、もしくは悪くなっている。
その他小売の動向を把握できる者 〔土産卸売〕（従業員）	販売量の動き	・1～2月比、あるいは前年比で売上は増えたが、力強さが無い。
その他小売の動向を把握できる者 〔ショッピングセンター〕（統括者）	販売量の動き	・天候不良の影響で売上は減少した。インバウンドの客単価は減少傾向にあるが、客数増でカバーしている。それらの要因を除くと、トレンドに大きな変化はない。

高級レストラン (従業員)	お客様の様子	・これから歓送迎会が増えるので客の様子が変わる。	
都市型ホテル (副支配人)	単価の動き	・団体、受験生等が例年どおり入っているのと、インバウンドの増加で単価が非常に上がっている。	
タクシー運転手	お客様の様子	・今年は例年と異なり、スポーツキャンプの見学よりゴルフ、観光の人の動きがあった。	
通信会社(企画 担当)	お客様の様子	・年度末に向けての駆け込み需要が一段落した。来年度の引き合いはあるものの、受注量に変わりはない。	
通信会社(営業 担当)	お客様の様子	・受注数等は、前年の同時期と比べさほど変わらない。	
ゴルフ場(従業 員)	来客数の動き	・入場者数の伸びはあまり変わらないが、地元客は前年を下回り、県外客は微増となっている。インバウンドについては、特に台湾、韓国が前年を上回っている。地方は活性化できていないが、インバウンドで少し現状維持できている状態である。	
競輪場(職員)	競争相手の様子	・同業他場の売上に顕著な変化がない。	
競馬場(職員)	販売量の動き	・前年から販売量は伸びている。	
美容室(店長)	お客様の様子	・新築の家が軒並み多くなり、建売等のチラシも多く見かけ景気が良くなったように見えるが、当店では変化がない。	
サービスの動向 を把握できる者	それ以外	・円高、株安、中国経済の動向に影響される。	
設計事務所(代 表)	販売量の動き	・消費税の再増税の状況や株価の推移に影響される。	
住宅販売会社 (従業員)	お客様の様子	・不動産業の分譲事業は、マンション、戸建てともに来客の動きに変化がない。	
住宅販売会社 (代表)	販売量の動き	・建築、注文住宅、工務店業のいずれも、来客数が低迷している。消費税再増税の駆け込み需要が発生するのかもしれないが不安がある。	
やや悪く なっている	商店街(代表 者)	来客数の動き	・冬物処分が終わったが、春物商品は連日の冷え込みにより客の反応も鈍い。消費者の慎重な行動は変わらない。
	商店街(代表 者)	来客数の動き	・2月は寒かったせいもあり、来客数が減ったと同時に、単価が若干下がっている。
	商店街(代表 者)	来客数の動き	・恒例の行政主催イベントが始まっているが、商店街への客数は伸びずに減少している。
	一般小売店[生 花](経営者)	来客数の動き	・改装が終わってから花屋と認識されるようになって、毎日客が来るようになった。
	百貨店(企画)	販売量の動き	・高額品の売上は伸びているが、主力とする衣料品の動きが依然停滞している。
	百貨店(営業統 括)	来客数の動き	・1月末の大雪から、2月に入っても天候不順が続いている。特にミセス客の来店が減少傾向にある。また、婦人の春物衣料品の動きが低迷している。
	スーパー(経 営者)	お客様の様子	・株価の下落や円の変動等による要素や政治不信、いろんな部分での全体的な不安感があるようだ。
	スーパー(店 長)	来客数の動き	・食料品の売上は堅調に伸びているが、衣料品や暮らしの品については、前年割れしている。買い控えが続いている。
	コンビニ(店 長)	それ以外	・一般的な経済状況からやや悪くなっている。
	衣料品専門店 (総務担当)	お客様の様子	・セールで安くなっているにもかかわらず、主力とする高齢女性の購買態度が非常に慎重になっている。従来なら2点買っていたものを1点にするような買い方に変化している。
	衣料品専門店 (取締役)	お客様の様子	・例年のことだが、2月はまだ寒く、冬物の残りを売りながら、春物が立ち上がる非常に難しい月である。3か月前と比べると数字は厳しくなっている。
	家電量販店(店 員)	来客数の動き	・若干の寒波はみられたが、暖冬の影響が非常に大きい。1～2月と客の入りが悪くなっている。
	ドラッグストア (部長)	販売量の動き	・1月は気温が高く、季節商材の販売が鈍い状況だった。2月に入り持ち直しているが、非常に好調だった3か月前と比較するとやや悪い。
	高級レストラン (専務)	来客数の動き	・来客数が目に見えて減っている。当地域の観光客はアジア中心だが、前年と比べると少なくなってきた。
	高級レストラン (支配人)	来客数の動き	・ランチタイムの来客数が著しく減っている。
	スナック(経 営者)	来客数の動き	・飲食店にとって稼ぎ時である週末の来客数が少ない。近隣同業者からも同じ声を聞く。
観光型ホテル (専務)	来客数の動き	・近隣の市は、世界遺産指定などで観光客が増えているが、当地域にはその効果がない。	

		都市型ホテル（販売担当）	販売量の動き	・2月の売上は例年低いが、今年はなんとか例年並みを維持する状況である。宿泊の売上は非常に良いが、婚礼部門はマイナス計上をしている。
		旅行代理店（従業員）	来客数の動き	・法人需要は好調であるが、個人は来店、Web予約とも少ない。
		タクシー運転手	お客様の様子	・今月は、当地において中国のお祭りが開催された。前年は1～2月にまたがっていたが、今年は2月に入ってから開催だったので、当月の客の動きは良くなるはずだが、全体的にさえない。
		美容室（経営者）	来客数の動き	・今年に入って活気がなくなって、人はお金を使わなくなっている。
		その他サービスの動向を把握できる者〔介護サービス〕（管理担当）	競争相手の様子	・平成27年4月の介護報酬マイナス改定により、経営に行詰まる事業所が例年よりも増加している。損益状況も全体的に低迷している。
	悪くなっている	百貨店（営業担当）	お客様の様子	・富裕層の消費がかなり減退してきている。年初からの株価の影響が大きく出ているようだ。高額品の売行きが下支えになっていたが、それが非常に厳しくなっている。
		衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・寒い毎日が続き、全く来客がない。
		美容室（経営者）	販売量の動き	・年末年始の売上は上り調子だったが、1～2月で下がってしまった。
		音楽教室（管理担当）	来客数の動き	・この時期は生徒の出入りが激しい。特に通勤族の方の出が多い。
企業動向関連	良く なっている	-	-	-
(九州)	やや良くなっている	繊維工業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・仕事の受注量が増えている。新規の発注もあり、国内の生産工場が不足している。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・2月の受注量、売上とも前年よりも3割近く伸びている。毎年26～27万人が来場する、東京ドームの焼き物の祭典に出店したところ、前年比3割増であった。ネットPRなど努力の甲斐もあり、今のところ順調に進んでいる。
		一般機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・ユーザーが手持ちの在庫がなくなったことで、予算を若干取って動き出しているようだ。年度末に向けての在庫調整も進んでおり、その対応に各ユーザーが動き始めたこと期待している。
		電気機械器具製造業（取締役）	競争相手の様子	・車載関連、イメージセンサー関連、カメラ関連は、自社及び取引先の様子から判断してやや良くなっている。
		金融業（従業員）	取引先の様子	・3か月前と比べるとスポーツキャンプの影響があり、景気はやや上向いた状況である。特にホテル業界は潤っている。ただし、今月でスポーツキャンプも終わりなので反動で悪くなる。
		経営コンサルタント（代表取締役）	取引先の様子	・取引先の採用数が増えてきている。
	変わらない	農林水産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・2月は予想以上に原料である鶏の加工ができて、年度計画の売上は達成しそうだ。工場の稼働に好影響を与えている。一方、販売は独特の流れになり、前年のような勢いはなくなっている。特にスーパー、居酒屋関連は厳しい。プロイラーの胸肉の余剰感が出始めているが、冷食メーカーからの原料肉の引き合いは相変わらず強い。
		家具製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・株価の下落や円高の影響もあり、物件量、受注量共に横ばいである。
		化学工業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・当工場の製品は景気の影響をあまり受けない。
		金属製品製造業（事業統括）	受注量や販売量の動き	・例年、年度末にかけて売上は増加するが、とくに目立った動きはない。
		一般機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注量が伸び悩んでいる。引き合い量もあまり勢いが無い。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・これから仕事量が増える可能性はあまりなく、現状維持である。価格についてはむしろマイナスになるという見解である。
		建設業（経営者）	競争相手の様子	・客の動き、様子は以前と変わらない。

	輸送業（従業員）	受注量や販売量の動き	・1月の天候不順から2月は持ち直したものの、食品、飲料関係の荷動きがあまり良くない。また、ペットフード関係も好調と言われていたが、今月は良くない。
	輸送業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・例年、物流に関しては今が閑散期にあたる。株価の乱高下や円高の動きはあれど、当社には影響がない。ただ、人員不足が慢性化してきているのに対し、労働基準監督署の目が厳しく、中小企業には厳しい法改正もあり、依然厳しい状況は続く。
	金融業（従業員）	取引先の様子	・個人消費は、冬物衣料の動きが鈍いものの、飲食料品や宝飾品等の販売が増加するなど、緩やかながら持ち直してきている。一方、公共投資は減少してきている。また、海外景気が減速傾向にあるため輸出関連の生産は弱い動きとなっている。
	金融業（営業）	取引先の様子	・製造業の素材産業は、前年末ごろから世界的に需要が落ち込んでいる。特に中国の落ち込みにより減産態勢に入っているが、回復の見通しはまだ立っていない。長期化する可能性がある。
	金融業（調査担当）	取引先の様子	・インバウンド、個人消費の動きに変化なく、資金ニーズに大きな変化はない。
	金融業（営業担当）	取引先の様子	・2月より日銀によるマイナス金利がスタートしたが、取引先に関しては借入をして設備投資を実施するといった動きはない。むしろ円高、株安の影響で投資マインドは低下している。
	金融業（得意先担当）	取引先の様子	・各企業の経営者と話をするなかで、年初からの株価の下落や円高等の経済環境のなか、景況感はあまり良くない印象を受ける。マイナス金利による金利引き下げは需要喚起を促す状況には至っていないと考えられ、依然として企業の資金需要は乏しい状況が続いている。
	新聞社（広告）（担当者）	受注価格や販売価格の動き	・通常、第4四半期は「塾・予備校」の広告出稿が盛んになるが、今期の出稿量は前年比70%台と苦戦している。通信販売や旅行広告はほぼ前年並みで全体では約90%の見込みである。
	経営コンサルタント	競争相手の様子	・同業者の様子をみてもあまり動きがない。
	経営コンサルタント（代表取締役）	取引先の様子	・例年2月の傾向かもしれないが、先のみえない1か月であった。特に良い物事もなく、株価も低迷したままで全体的に不景気な話ばかりが出てくる。
	その他サービス業【設計事務所】（代表取締役）	競争相手の様子	・市町村による調査業務や計画策定業務のコンサルタントへの発注量が減っており、予算措置も低い。指名競争入札では、低く入札に応じており、採算が見込めないケースもみられる。業務量が少ない状況に変わりはない。
	その他サービス業【物品リース】（支社長）	取引先の様子	・建設業関連の取引先は利益に見合った選別受注をしており、収益は好調である。飲食業の取引先は、駅の大規模商業施設に初めて入居するなど、出店を増加させている。金融関連はマイナス金利の影響で収益が取りにくい。取引先で良く聞いたのは、長期でも借入金金利を安く調達できたり、好条件の話が多かった。当市はオリンピック前後にスポーツイベントも控えているのに加え、空港民営化などますます民間の資金とアイデアを生かした事業が増える。全体的に活力のある街になっている。
やや悪くなっている	建設業（社員）	受注量や販売量の動き	・民間の発注は解体工事がやや多くなっているようだが、官公庁の発注は停滞気味である。平成28年度の予算も決まったので、債務負担行為での発注を急いでほしい。公共工事の指名や一般競争の物件も少ない。
	輸送業（総務）	受注量や販売量の動き	・年が変わって荷物の動きが落ちている。寒波など急激な気温変化も消費行動に影響があると考えられる。
	不動産業	受注量や販売量の動き	・学生の1人暮らしが少なくなった。県外から大学に通う学生などが増え、子供の1人暮らしの資金や仕送りが厳しい家族が増えている。
	経営コンサルタント（社員）	受注価格や販売価格の動き	・焼酎の売上が下がっている。10%値下げして販売しても売上は下がっている。
悪くなっている	その他製造業（産業廃物処理業）	取引先の様子	・顧客の生産数量がどこも落ちている。悪いところは前年比80%減の取引先もある。

雇用 関連  (九州)	良く なっている	職業安定所（職 員）	求人数の動き	・新規求人数は、前年同月比19.4%増、4か月連続で 2けたの増加となった。単月で3,000人を超えたのは 平成25年1月以来丸3年ぶり、確認できる統計デー タでは、平成17年度以降過去最高の求人数となってい る。
	やや良く なっている			
	変わらない	人材派遣会社 （社員）	周辺企業の様子	・辞めた社員の補充ではなく、増員のための新規注文 が微増している。鹿児島市街に大型商業施設ができる ので募集は増えているが、既存企業では変化はない。
		人材派遣会社 （社員）	求人数の動き	・有効求人倍率は右肩上がりで上昇しているが、求人 数はこの半期、高水準を維持しているが伸びはない。
		人材派遣会社 （社員）	周辺企業の様子	・企業からの求人数は動きがあったが、景気が良く なった事による求人ではない。社員の不補充による派 遣の発生が増加傾向にある。
		求人情報誌製作 会社（編集者）	求人数の動き	・当社の取扱求人件数は前年をやや下回って推移して いる。求人市場での競争激化、求人メディアの多様化 などの要因が挙げられる。
		新聞社〔求人広 告〕（担当者）	周辺企業の様子	・メディア向けのパートやアルバイトの求人広告は堅 調で、飲食店などはインバウンドの増加で人手不足の ようだ。また、人材の育成や確保も必要で、求人広告 は今後も増える。
		職業安定所（職 員）	求人数の動き	・10～12月の新規求人総数は11,766件と、前年比 1,700件増である。一方、新規求職者数は前年比で250 人の減である。
		職業安定所（職 業紹介）	求人数の動き	・新規求人は前年比増の傾向が続いており、有効求人 倍率も高くなっていったが、ここ数か月横ばい状態であ る。
		学校〔大学〕 （就職支援業 務）	求人数の動き	・2016年卒向けの求人がわずかに届くことがあるが、 3月の広報解禁を前に2017年卒向けの求人が集まって いる。前年とほぼ同様の様相である。
	学校〔専門学 校〕（就職担 当）	求人数の動き	・次年度に向けた企業の求人意欲はおう盛である。	
	やや悪く なっている	人材派遣会社 （社員）	求人数の動き	・新年度に向けて、人材確保のために派遣を活用する 企業からの問い合わせが増加する時期だが、前年に比 べ3割ほど少ない。
		人材派遣会社 （社員）	それ以外	・契約企業より契約更新時の値引き交渉が多くなっ た。
		新聞社〔求人広 告〕（担当者）	それ以外	・円高、株安が進んでいる。
職業安定所（職 員）		採用者数の動き	・新規求人数は前年度比で10%以上増の状況が続いて いるものの、求人充足率は前年度比でマイナスの状況 が続いている。人手不足が企業の経営状況に悪影響を 与えることが懸念される。	
悪く なっている	-	-	-	